



## 国連人口基金における 障害への取り組み



井筒節  
国連人口基金 (UNFPA)  
izutsu@unfpa.org

### 背景



- **国連人口基金 (UNFPA)**とは:人口と開発、家族計画、妊産婦保健、性暴力対策、HIV予防など、「リプロダクティブ・ヘルス」に取り組む国連の開発機関。
- 障害をめぐる諸問題の中でも、**障害者のリプロダクティブ・ヘルス**は無視されがち。しかし、人生におけるもっとも重要な側面の一つ。
- 国際的に、障害者には**性や妊娠・出産、HIV**は無関係という大きな誤解が存在する。

## 障害者のリプロダクティブ・ヘルスの現状



- HIV感染の全原因において、障害者は障害をもたない人と比べ、感染リスクが高い。  
(原因:HIV教育にアクセスがない、性暴力被害など)
- 障害者が身体・性的虐待、レイプの被害にあう率は、障害をもたない人と比べ約3倍高い。また、被害後の医学的・法的対応へのアクセスにおいてバリアがある。
- 歴史的に、障害者は、強制避妊、強制中絶、強制結婚などに苦しめられてきた。

## 障害者権利条約における リプロダクティブ・ヘルス (一部抜粋)



### 第二十三条 家庭及び家族の尊重

- 障害者が子の数及び出産の間隔を自由にかつ責任をもって決定する権利並びに障害者が年齢に適した情報、生殖及び家族計画に係る教育を享受する権利を認め、並びに障害者がこれらの権利を行使することを可能とするために必要な手段を提供されること。
- 障害者(児童を含む)が、他の者と平等に生殖能力を保持すること。

### 第二十五条 健康

- 障害者に対して他の者に提供されるものと同一の範囲、質及び水準の無償の又は妥当な保健及び保健計画(性及び生殖に係る健康並びに住民のための公衆衛生計画の分野を含む。)を提供すること。

(日本政府仮訳文より)

## UNFPAの活動1: アドボカシー (1)



- 2006年11月 「**障害者のリプロダクティブ・ヘルス専門家会議**」を主催 (UNFPA、WHO、NGOs、研究者が参加)
- 2007年7月 「**障害者権利条約に関する国連機関合同会議**」を主催 (UNFPA、UN-DESA、UNDP、UN-HABITAT、UNICEF、WHO、世界銀行が参加)
- 同会議で「**障害者と開発国連機関合同グループ**」を結成
- 2007年11月 「**UNFPA・WHO 障害者のリプロダクティブ・ヘルス インターネット会議**」主催
- 2007年12月 「**UNFPA・WHO 障害者のリプロダクティブ・ヘルス国際コンサルテーション会議**」主催予定

## UNFPAの活動1: アドボカシー (2): 事務局長ステートメント



- 2006年**国際障害者デー**における事務局長ステートメント
- 2007年**国際家族デー**における事務局長ステートメント
- 2007年**UNDP・UNFPA執行理事会**における事務局長ステートメント
- 2006年**障害者権利条約採択を歓迎するプレスリリース**

全て、[www.unfpa.org](http://www.unfpa.org)にてご覧いただけます (英語のみ)。

## UNFPAの活動1: アドボカシー (3):



- 2007年9月 DPI総会にて「**障害者のリプロダクティブ・ヘルスに関するワークショップ**」を主催。
- 2007年9月 国連の大規模国際母子保健キャンペーン「Delive Now」にて、**ノルウェー首相、国連副事務総長、UNFPA事務局長、WHO事務局長、UNICEF事務局次長と並んで、障害者NGO事務局長を含むハイレベル・パネル**を開催。
- 「**UNFPA障害者のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルスQ&A**」(ファクト・シート)を出版予定。

## UNFPAの活動2: 発展途上国におけるプロジェクト (例)



- **ジャマイカ**: リプロダクティブ・ヘルスに関する情報キットを点字で作成。また、保健従事者とメディアに対し、障害者のリプロダクティブ・ヘルスに関するトレーニングを実施。
- **ギニア**: 視覚障害のある青年への HIV予防教育を実施。
- **ガテマラ**: 障害者NGOと協力し、障害者のリプロダクティブ・ヘルスに関するアドボカシー・キットを作成。
- **ブラジル**: 障害者、国会議員、保健省、WHOなどからなる障害タスク・フォースを構築、ネットワーク化。

## UNFPAの活動3: UNFPA内の改革



- 「2008-2011UNFPA戦略活動計画」(UNFPAの活動指針となる最重要文書の1つ)に「障害をもった女性」に対する活動を行うことを明記。
- WHOと共に「障害者のリプロダクティブ・ヘルス:政策・プログラム・ガイダンス」(WHO・UNFPA内部向け政策文書)を作成中:UNFPA・WHOカントリー・オフィス向けガイダンス。
- 施設管理部を中心に、UNFPAオフィスのアクセシビリティの向上について推進する。



Thank you.



写真: DPI